

バッテリーで目指す

甲子園への道

中学野球を経て、大切にしていることは？

長瀬 中学2年生の夏、肘を故障して思うように投げられず、大量失点した試合がありました。その時から「もうやるしかない、周りに負けたくない」と思い、自分を追い込んで練習に打ち込んでいます。マウンドに上がったら、強い気持ちを持って投げ込むことを大切にしています。

福元 中学2年生の秋、古傷の膝を痛め、野球ができない時期は辛かったです。そんな時、いつも検査やりハビリで病院に連れて行ってくれた親には、感謝の気持ちでいっぱいになりました。今もケガをしないための身体づくりを心がけています。



バッテリーを組んで7年。

お互いの尊敬できる場所は？

長瀬 聖矢は、自分が点を取られても、打って取り返してくれるので頼もしいです。またキャッチャーとしても安心感があるので、思い切って腕を振れます。

福元 大来は、普段穏やかで優しい性格ですが、マウンドに上がった時の「ここ一番の集中力」はすごいと感じています。バッテリーを組んでいて、頼りになる存在です。

これからの目標は？

長瀬 まずは、しっかりと身体を鍛えて、甲子園で160km/hを投げることが目標です。その先は、プロ野球、メジャーリーグと、自分の想像もできない景色を見ることが夢です。

福元 今の目標は、高校1年の夏からスタメンで試合に出ることです。一つひとつ、目の前のことに集中し、練習に取り組んでいきたいと思います。

そして、甲子園の舞台で大来とバッテリーを組み、全国制覇することが2人の目標です。



Profile



ながせ だいき
長瀬 大来さん
(猪名川中・3年)

小学1年の時に猪名川ヤンキースに入団。小学3年からバッテリーを組んでいた福元さんと共に大阪箕面ボーイズへ。最速140km/hのストレートが武器のピッチャー。



ふくもと せいや
福元 聖矢さん
(猪名川中・3年)

小学1年の時に猪名川ヤンキースに入団。小学校卒業後は、硬式野球チームの大阪箕面ボーイズに入団。強肩強打のキャッチャーとしてチームを牽引。

【2人の経歴】

猪名川ヤンキース (つつじが丘小学校)
→大阪箕面ボーイズ (猪名川中学校)
→智辯学園和歌山高等学校 (令和5年4月～)

「瞬トキメキ」の掲載希望者を随時募集中です。※詳細は町ホームページ募集情報より

